折り紙講師育成シリーズ

はじめる準備キット

Vol.6

開催を重ね、
お客様との関係を育てる

会場の準備から、

開催と記録へ進むための1冊

書き込み式ワークブック

WELCOME

この冊子の使い方

第5冊の募集から、実際の開催へ

第5冊で用意した募集ページ、料金、チラシや次回案内を使います。会場との相談や荷物の準備を整えて、お客様を迎えましょう。決まっている項目は確認して進めます。

お客様を知り、次のお迎えに活かす

座席・会話・質問・反応を、開催後に思い出して記録します。推測で決めつけず、見たことと聞けたことを残しましょう。次の開催前に読み返し、準備や声かけに使います。

写真と文章で、無理なく発信を続ける

最初は写真1枚と短い文章で構いません。自分が続けられる頻度と話題を決め、実際に投稿します。投稿のために毎回新しい作品や企画を増やす必要はありません。

開催前の方も、自分の段階から進める

申し込みがないことだけで自分を責めなくて大丈夫です。準備や発信を進め、開催後の記録はお客様が来てから書きましょう。日記3ページを使い終えたら、大学ノートなどへ続けます。

CONTENTS

もくじ

WORK 1	会場候補と、お客様の来やすさを確かめる	4
WORK 2	会場に合わせて、予約や開催の相談を進める	5
WORK 3	会場の決まりと、当日の分担を確認する	6
WORK 4	設営から撤収まで、当日の予定を組む	7
WORK 5	問い合わせ・道順・見学の返答を用意する	8
WORK 6	開催前に、案内とお願いを確認する	9
WORK 7	講習中のお客様の様子を振り返る	10
WORK 8	折り紙の質問と、自分の説明を残す	11
WORK 9	自分について聞かれたことを残す	12
WORK 10	教室を知ったきっかけを聞く	13
WORK 11	感想とレビューを、次の講習の手がかりにする	14
WORK 12	お客様を覚える、座席と会話の記録	15
WORK 13	次回の希望を聞き、具体的に案内する	16
WORK 14	次のお迎えに向けて、記録を読み返す	17
WORK 15	楽しかったことと、取り入れたい工夫を見つける	18
WORK 16	負担だった仕事と、変えたいことを知る	19
WORK 17	お客様の好みを、次の開催内容へ活かす	20
WORK 18	開催で分かったことを、募集へ反映する	21
WORK 19	次の開催で工夫を試し、結果を振り返る	22
WORK 20	開催の様子が伝わる写真を選ぶ	23
WORK 21	写真に、その日の様子を書いて投稿する	24
WORK 22	無理なく続けられる投稿頻度を決める	25
WORK 23	続けて投稿できる話題を用意する	26
WORK 24	投稿を続け、負担と反応を振り返る	27
記録	講習会日記 1	28
記録	講習会日記 2	29
記録	講習会日記 3	30
WORK 25	今月の振り返りと、次にすること	31
WORK 26	今月見つけたテナント情報	32
MEMO	ひろこ先生との面談メモ	33
	この本について・奥付	34